

白木のあく洗い

アクリンAB液 木材用

用途

- 古家増改築後のあく汚れ落とし。
- 新築美装時の日焼け・手アカ・トノコ・汚れ落とし。
- 木部塗装塗替え時の下地処理(古くなって劣化したステインの除去、漂白)。

使用方法

- ① アクリンA液・B液を1:1に混ぜて、水道水で希釈してください。
古家あく洗い、塗装前下地処理のときは原液～3倍希釈、新築美装のときは5倍～10倍希釈でお使いください。
※使用分量だけをポリまたはプラスチック容器(金属は腐食します)に入れてお使いください。
※A液・B液の混合液は時間とともに効力が低下しますので、ご使用毎に混ぜてお使いください。
- ② 薬品ハケに適量を含ませてから、施工面に均一に塗布してください。
※壁面への施工においては、上の方から塗ると垂れじみができますので、下の方から塗布してください。
※液だまりができた時は速やかに拭き取ってください。液だまりを放置すると色ムラの原因となります。
- ③ 塗ってから3～5分後(泡が汚れを浮かせます。)に濡れた布で汚れやアクをきれいに拭き取ってください。室内の汚れに対してはあまり泡立ちしません。
拭取り後、再度充分に水拭きまたは水洗いしてください。
- ④ アクリンAB洗浄後のシミ落としレプライト、日焼け落としノーベルABを使用するとよりきれいに仕上がります。
- ⑤ ハケムラ防止のため、天井等の薄い板に使用する時は、あらかじめ板を充分水で濡らしてからお使いください。
- ⑥ アクリンABによる漂白作用は、乾燥が進むにつれ効果が現れてきます。
あまり白く仕上げたくないときは、希釈倍率を高くしてご使用ください。

使用上の注意

- ① 使用上の注意及びMSDSをよく読んでからお使いください。
 - ② ご使用前に貴社使用条件及び目的に適合するか、充分検討の上ご採用ください。
本施工前に必ずテスト施工を行い、施工面及び周辺基材への影響をご確認ください。
 - ③ アクリンAは「**医薬用外劇物**」ですので取り扱いにご注意ください。
 - ④ **素手でさわると危険です。**作業時は保護具(ゴム手袋・保護メガネ、エプロン等)をしてナイロン製のハケをご使用ください。
 - ⑤ 水道水以外のものと混合しないでください。
 - ⑥ アルミサッシ等金属に付いたときは、速やかに水拭きしてください。
 - ⑦ 強い擦り、高圧の水洗いは毛羽立ちますのでご注意ください。
 - ⑧ 木材の劣化が著しいところは、木材表面が毛羽立つことがあります。そのときは乾燥後、木材用紙ヤスリで毛羽立ちを直してください。
 - ⑨ 洗浄後ワックスや塗料を施工するときは、よく乾いてから施工してください。特にウレタン等のクリア塗装をするときは変色の恐れがありますので試し塗りの上お使いください。
 - ⑩ タタミやジュウタン等にこぼれると変色しますのでご注意ください。
 - ⑪ 芝・植木・池等の近くで作業するときは必ず養生の上ご使用ください。
 - ⑫ 取り扱い作業場所には、局所排気装置を設けてください。
 - ⑬ 取り扱い中は、必要に応じて防毒マスク又は送気マスク、不浸透性の保護衣、長靴及び保護手袋を着用してください。
 - ⑭ 口や目に入ったときは、速やかに充分な水洗いをし、医師にご相談ください。
 - ⑮ 皮膚に付いたときは、速やかに水で洗い、医師の診察を受けてください。
液が皮膚に付着すると皮膚障害をおこすおそれがあります。
 - ⑯ 子供の手の届かない冷暗所に密栓して保管してください。運搬目的以外での車内保管や別の容器に移しかえての保管はしないでください。
 - ⑰ 一度別の容器に移した液はもとの容器に戻さないでください。開封後はなるべく早くご使用ください。
 - ⑱ ガス抜きキャップ仕様のため、アクリンABを横倒しにすると液漏れしますのでご注意ください。
 - ⑲ 法の定めにより、品名・数量・購入年月日・氏名・職業・住所を記入した購入申込書でご注文ください。
 - ⑳ 一般家庭には販売しないでください。
 - ㉑ 用途以外には使わないでください。
- アクリンABは木材用と石材用の兼用になっています。
(容器ラベルには片面ずつそれぞれの使用方法が記されています。)
 - ホルムアルデヒドを含有する原料は一切使用しておりません。
 - 製品の改良のため、予告なく内容を変更する場合があります。

業務用

AB各 4L・18L

医薬用外劇物

A液 過酸化水素水 30～40%



製品有効期限: 未開封冷暗所保管で製造より1年

中毒110番

(財) 日本中毒情報センター

● 大阪 [365日 24時間対応] ☎ 072-727-2499 (情報料無料)
● つくば [365日 9～21時対応] ☎ 029-852-9999 (情報料無料)

事故に伴い急性中毒のおそれがある場合に限りです。